



すいちゃんからのおたより

わたしたちの暮らしを支える、水道・下水道

老朽化した管を、計画的に地震に強い管へ更新しています

堺市の水道は115年、下水道は73年にわたって市民の皆様の暮らしを支えています。水道管は約2,400km、下水道管は約3,200kmもあり、1960年代の高度経済成長期に多く設置された管や、それ以前に設置された管が一部現在も使われています。

水道管は管の材質等によって概ね更新時期を40～100年に定めて、計画的に交換しています。

下水道管は50年を超える管を中心に計画的に調査し、管の劣化状況を見て修繕や更新をしています。

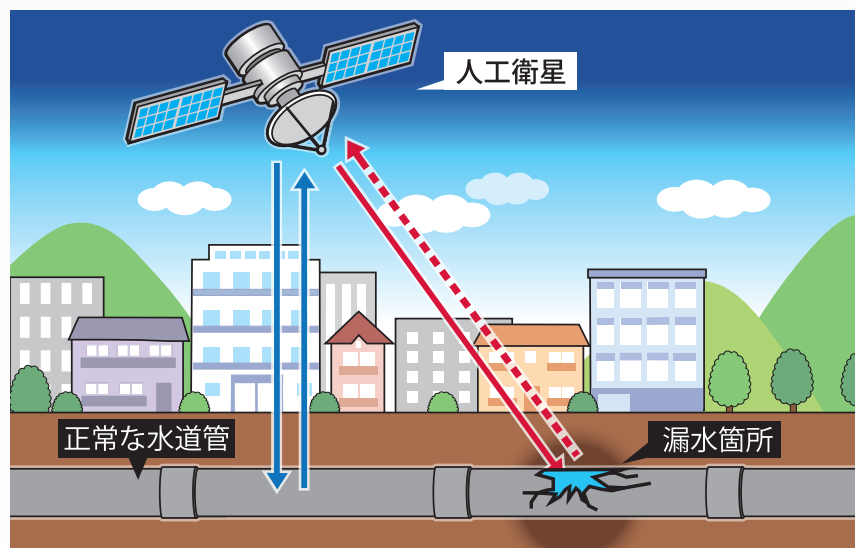


(管の更新工事のようす)

管を更新しないとどうなるの？ 漏水調査に人工衛星が活躍

水道管が古くなると、壊れて水が漏れたり、安定して水の供給ができなくなったりします。また、下水道管が古くなると、管が壊れやすくなり下水が道路上に溢れたり、道路が陥没したりすることもあります。

堺市では、人工衛星画像の解析技術を新しく取り入れた水道管調査を開始しています。「マイクロ波」という人工衛星から出される電波を使って調べることで、地表にまだ表れていない水漏れの可能性がある場所を見つけることができます。これまで行なっていたように人が歩きながら漏水の音を聴いて調べる方法よりも、効率よく調査できます。



(イメージ図)

堺市上下水道局公式アプリ

「すいりん」

便利
です



「すいりん」は、堺市上下水道局と給水契約がある方向けのスマートフォンアプリです。ご使用水量や水道料金・下水道使用料を前年分まで確認できるほか、**クレジットカードでの支払いができます**。ほかにも請求データがスマートフォンに送信され、**納入通知書の受け取りや保管の必要なくスマートフォンだけでお支払い**ができます。ほかに下記にも対応しています。

- クレジット決済の申込
- 市内転居時の使用休止・開始の申込
- 水道の利用休止
- 名義変更・再請求 など

クレジット払いができる「すいりん」をぜひご利用ください！

詳細は
堺市上下水道局
HPから



ダウンロードは
こちら

App Store



Google Play



災害は突然に。備えを日常に。

大雨・台風

数日前

市では大雨の時に水を一時的に貯める施設(雨水調整池)を、晴天日に空にする等、準備をしています。市民の皆様は、テレビやスマートフォンなどで、大雨等の情報をこまめに確認しましょう。「警報」や「線状降水帯」の予測が出たら特に注意が必要です。防災マップでリスク等を事前に確認し、懐中電灯や飲料水等も準備しておきましょう。また、家の周りの側溝や排水口が詰まっていないか確認し、清掃しておく、雨水があふれる被害を減らすことにつながります。



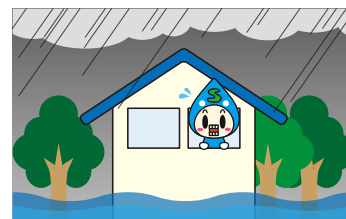
当日

大雨が降ると、雨水ポンプ場が動いて雨水を川や海へ吐き出すことで、道路や住宅への浸水を防ぎます。また、川の水位が急に上がることもあるため、スマートフォンなどでリアルタイムに水位等を確認することが大切です。



被害発生(発災直後)

大雨で下水道管等が雨水を排水しきれないと、道路や住宅が浸水することがあります。(堺市は時間雨量約50mmの大雨に対応する雨水管やポンプ場などを整備しています。)地盤の低い場所は特に危険なので早めに避難しましょう。屋外への避難が難しい場合は、建物の2階以上への避難も有効です。地下道(アンダーパス)も危険なので、車を運転するときは近づかないようにしましょう。



数時間～半日

停電すると、集合住宅では給水ポンプが止まる等で断水する場合があります。断水した場合は、管理会社に連絡してください。断水に備えて自宅に飲料水を備蓄していると安心です。浸水した場所は、地形等の状況により雨が止んで数時間から半日程度で徐々に引いていきます。

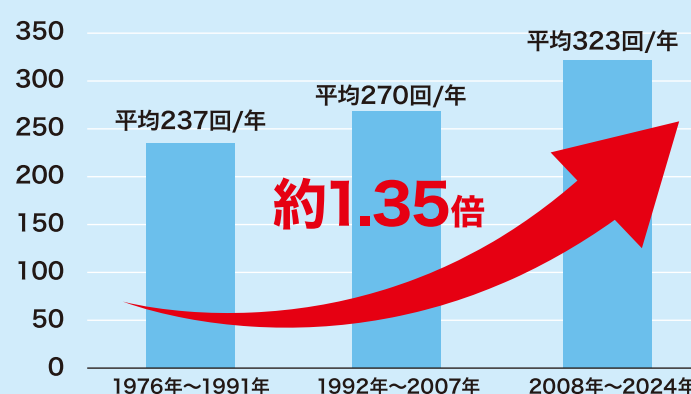


復旧へ

水が引いた後、市では被害状況を確認し必要に応じて浸水した箇所の消毒を行います。

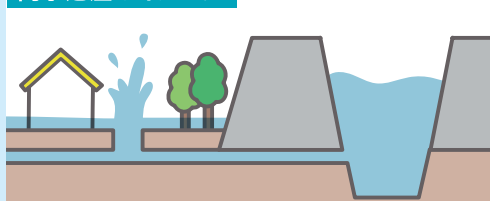
大雨と下水道の関係

●1時間降水量50mm以上の年間発生件数



※気象庁資料より作成

内水氾濫のイメージ



近年は全国各地で気候変動の影響で大雨が増え、内水氾濫のリスクが高まっています。氾濫には、川があふれ堤防が決壊する「洪水(外水氾濫)」と、下水道管等が雨水を排水しきれずに起こる「雨水出水(内水氾濫)」があります。

浸水想定区域図の更新



平成20年9月 大雨による浸水のようす(堺区)

堺市でも令和4年9月に時間雨量99mmの降雨を観測しました。さらに激しい雨が堺市内でいつ降ってもおかしくない状況から、想定し得る最大規模の降雨(時間雨量147mm)と、これまで堺市で記録した最大降雨(時間雨量99mm)によって想定される浸水区域を示した図を作成しました。堺市上下水道局HP等で公開しますので、浸水リスクや大雨がきた時に取るべき行動をご確認ください。



解説HP

土のうの設置

大雨から浸水を防ぐため、玄関や出入口に設置しましょう。事前に準備しておくことで、被害を抑えられます。



防災マップの確認

大雨による浸水や土砂災害の危険性等を把握するため、自治体が発行する防災マップを確認しましょう。避難所や避難経路も事前にチェックしておくとう安心です。



災害へ備えて

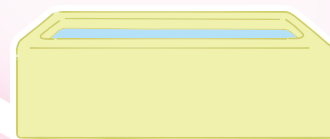
飲料水の確保

災害で断水することがあります。1人1日3リットルを目安に、最低でも3日分の水をペットボトルなどで備蓄しておきましょう。



お風呂に水を溜める

トイレの流し水や掃除、手洗いなどに使えます。



避難所の水・トイレ

災害時給水栓

指定避難所となる小学校に整備しています。災害時給水栓につながる水道管は地震に強く、水道管が復旧し水の安全が確認できれば飲み水として使用できます。断水していなければ水が出てくることもあります。それまでに出てくる水は生活用水としてご利用ください。



普段はイスとしても使えるよ



マンホールトイレ

指定避難所となる小学校に備えられています。プールや貯水槽などの水を利用するため、断水していても発災直後からすぐに組み立てて使えます。汚水は管に直接貯める仕組みで、1日1回下水道へ流します。



解説HP



組立動画

YouTube

簡易給水タンク

全ての指定避難所に備えられています。組立式の給水タンクで、約1トンの水を貯められ、給水タンク車から水を入れることで給水拠点になります。



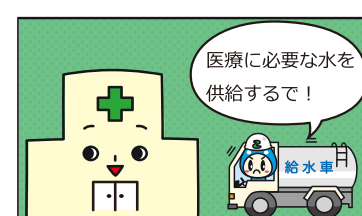
解説HP



組立動画

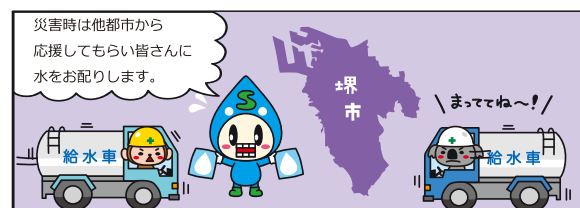
YouTube

被害発生(発災直後)



震度5弱以上の地震が起きると、水道水を貯める施設の弁が自動で閉まり、市民8日分の水道水を確保します。ただし、確保した水は救命の最前線となる医療機関に運ぶため、3日程度は避難所へ行くことができません。下水道の被害は職員や業者がすぐに確認し、被害状況によっては使用を控えていただくようお知らせすることがあります。排水がうまくいかない場合は、ご自宅の携帯トイレや避難所のマンホールトイレを使ってください。

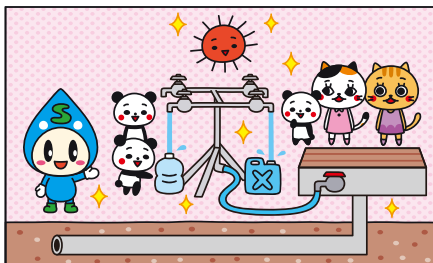
4日目



他都市からの応援が到着しはじめ給水タンク車の数が増加すると、避難所等へ水を届けることができるようになります。※水を取りに来ていただく際は、ポリタンクやペットボトル等をお持ちください。

8日目

堺市の水道水は、大阪広域水道企業団(注)から供給されています。堺市の水道管は病院や避難所につながる管を優先して復旧し、順次、災害時給水栓が使えるようになります。(注)大阪広域水道企業団は、大阪府内の市町村に水道水を送っている団体です。



25～30日目

その後、ご家庭の水道も順次復旧します。下水道は被害状況に応じて「トイレのみ使用可」「生活用水として使用可」など使用できる範囲を徐々に広げ、復旧します。ご家庭のトイレは使用禁止の案内がなければ使えます。



地震

お子様も一緒に
楽しく学ぼう

水道・下水道Q&A

Q お風呂のふちのピンク色のもの、ポットの中にある白いものって何？

A ピンク色のぬるぬるしたものは、湿気や皮脂の残りなどをエサにする「赤カビ」で、お掃除すれば取れるよ。ポットの中の白いものは、「カルキ」や「水にふくまれるミネラル(カルシウムなど)」だよ。水をあたためると、白いかたまりになってポットの中に残ることがあり、クエン酸やお酢で取れるよ。

Q よごれた水は
どうやってキレイにしているの？

A 水再生センターでは、よごれた水をキレイにするために「微生物」という目に見えないほど小さな生き物の力を借りているよ。水槽(反応タンク)の微生物が元気になって、よごれをパクパク食べてくれるためには、たくさんの空気を送り込む必要があるから、水再生センターでは多くの電気が必要なんだよ。



Q 「時間雨量50ミリの雨」って
どんな雨？

A バケツをひっくり返したような雨が1時間ずっとふりつづけるくらいのもとても強い雨だよ。「ミリ」は、「ミリリットル」ではなくて、「ミリメートル」のことだよ。たとえば「時間50ミリの雨」だと、「この勢いで雨が降ると、1時間で地面から50ミリメートルの高さまで水が溜まる」という意味なんだ。

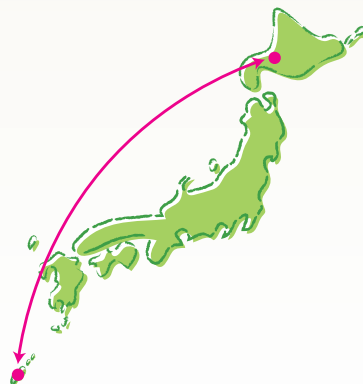
Q マンホールってなに？
どうして色々デザインがあるの？

A マンホールは「人(=マン)」が入る「孔(=ホール)」という意味で、地下にある下水道の点検や清掃するための入口のことだよ。みんなが普段マンホールと呼んでいるのは「マンホールのふた」で、ふたの下の孔が「マンホール」だよ。自分たちの市の特長をPRしているデザインもあるよ。堺市は、日本最古の木造灯台などたくさんのデザインマンホールがあるよ。



Q なぜ水道管は地面の下にあるの？

A 地面の下にあることで、地形の高い所から低い所へ自然の力を使って、暑さや寒さからも守られながら安全に水道水を運べるからだよ。堺市の水道管は約2,400kmあって、北海道から沖縄県までの長さくらいあり、地面の下を複雑に張り巡らされているよ。



検針員について



上下水道局では、水道メーターの検針、水道の使用開始・休止の現地対応等を民間事業者に委託しています。お客さま宅には事業者がお伺いし、敷地内に立ち入らせていただくことがあります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

訪問させていただく事業者は、会社指定の制服を着用し、堺市上下水道局が発行した従事者証を必ず携帯しています。

問い合わせ先

料金、引越、その他一般的な問い合わせ

平日 午前8時45分～午後7時 土日祝 午前9時～午後5時

お客様センター TEL 0570-02-1132 または 072-251-1132 FAX 072-252-4132

道路上の水漏れや公共下水道の事故など(24時間対応)

お客様センター TEL 0570-02-1132 または 072-251-1132 FAX 072-252-4132

お客様の敷地内で発生した給排水管の不具合

堺市指定工事事業者へご依頼ください。



堺市指定
工事事業者一覧

水道のお困りごと私達にお任せください。

堺市水道メーター交換事業者



堺市指定管工設備協同組合

☎ 072-245-0040

堺市堺区緑ヶ丘南町2丁2-25

あなたの街の水道屋さんは
こちらからお探してください

